

VOC 処理技術分野（ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術） の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 17 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ（WG）開催経緯等

「VOC 処理技術WG」において、酸化エチレン処理技術分野と併せて検討を行っている。

(ジクロロメタン等処理技術関係)

17年 5月25日	平成17年度第1回WG開催
6月 9日	実証試験要領（第2版）の公表
6月 9日～ 6月23日	実証機関の募集
6月30日	平成17年度第2回WG開催
7月11日	実証機関選定の公表
8月25日～10月28日	実証機関において実証対象技術の募集
11月30日	実証対象技術選定の公表

(2) 実証試験状況等

実証機関において、実証対象技術を審査中。

実証機関：東京都

中核となる地方環境研究所名：東京都環境科学研究所

実証対象技術：VOC 回収・脱臭装置、K フィルター溶剤吸着処理装置【2 技術】

(WG 検討員名簿は資料 1-1-2 参照)

2. 今後の予定

年度内に実証試験結果報告書及び今後の進め方を検討するWGを開催予定。

VOC 処理技術WG独自に実証試験へのニーズ調査をした結果、現行の対象技術の範囲では技術開発者の実証ニーズは小さい。一方、他のVOC 処理技術では幅広い実証ニーズが認められた。VOC 処理技術WG分科会等において議論した結果、今後の方向性については以下のとおりまとめられた。

- ・ 年度内に手数料項目を含めた「ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術実証試験要領（第3版）」を策定。
- ・ 現行の対象技術分野（酸化エチレン処理技術、ジクロロ等VOC 処理技術）を統合して汎用的な実証試験要領を策定。なお、実証試験要領には、具体的な試験方法等のイメージを付録として添付する。